

1 昨年同時期と比べた経営状況と景気動向

調査票 問1

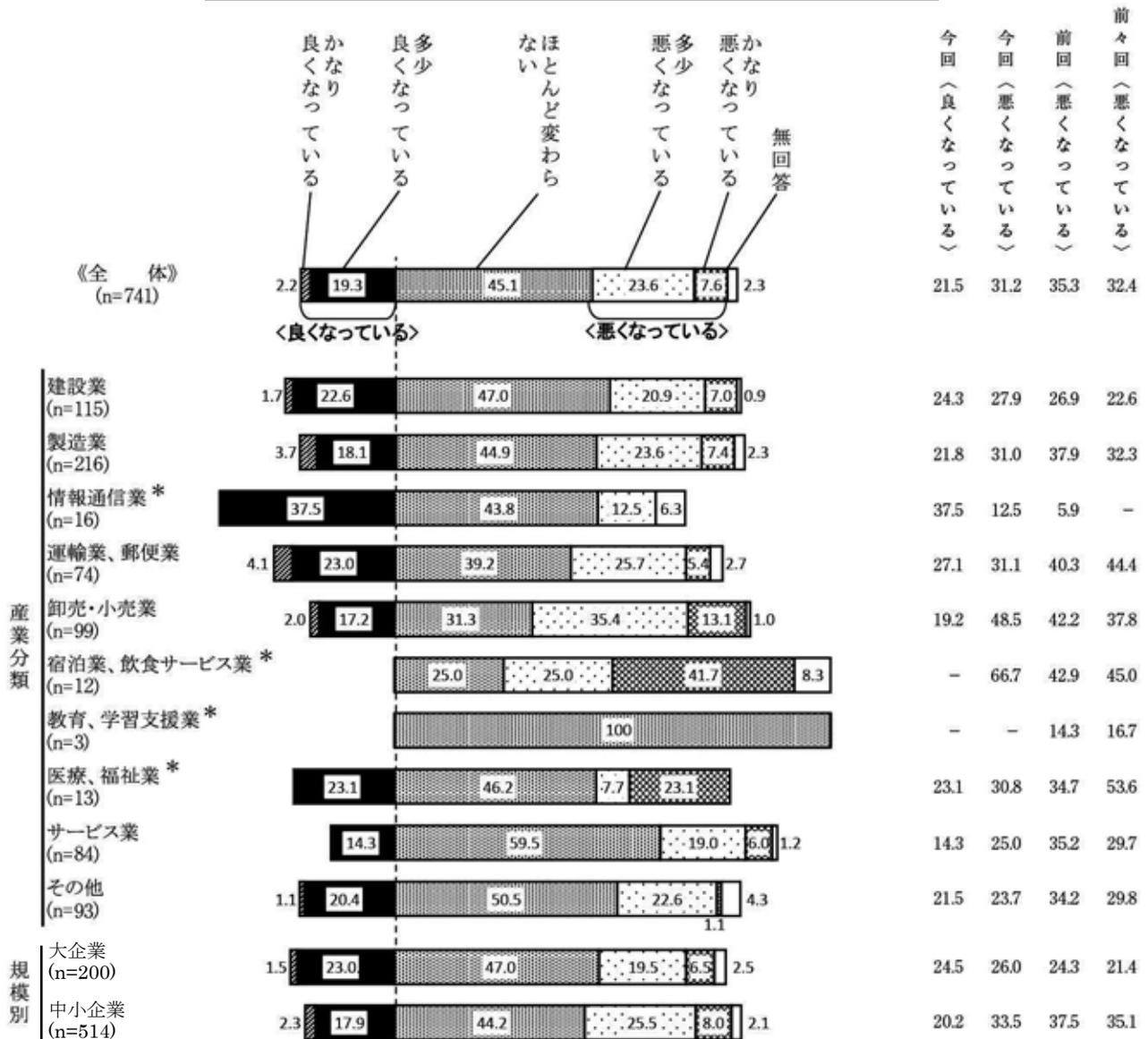
(1) 昨年同時期と比べた経営状況

第1-1-1図は、昨年同時期と比べた経営状況を示したものである。全体では、＜悪くなっている＞（「多少悪くなっている」＋「かなり悪くなっている」）が31.2%となっており、前回調査（35.3%）と比較すると経営状況のやや改善がみられる。また、＜良くなっている＞（「かなり良くなっている」＋「多少良くなっている」）は21.5%となっている。

産業分類別でみると、＜悪くなっている＞は卸売・小売業で48.5%と多く、運輸業、郵便業（31.1%）、製造業（31.0%）と続いている。前回調査と比較すると、＜悪くなっている＞は建設業と卸売・小売業で増加しているが、それ以外の業種では減少している。

規模別でみると、＜良くなっている＞は大企業で24.5%、中小企業で20.2%となっている。＜悪くなっている＞は大企業（26.0%）では前回より1.7ポイント増加し、中小企業（33.5%）では前回より4.0ポイント減少している。

第1-1-1図 昨年同時期と比べた経営状況（生産・販売状況）



*：調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない

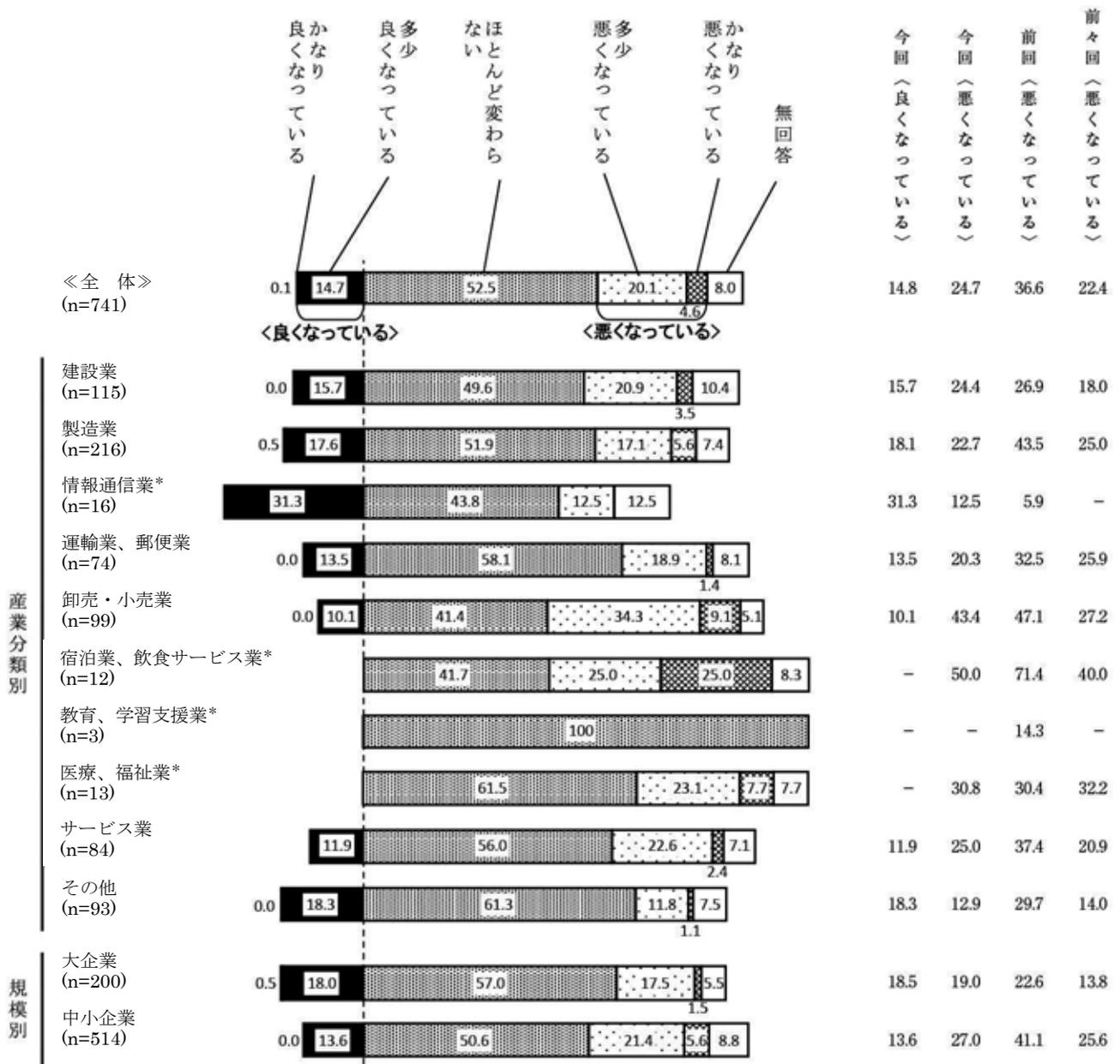
(2)最近の世間一般の景気動向

第1-1-2図は、世間一般の景気動向を示したものである。全体では、<良くなっている>（「かなり良くなっている」+「多少良くなっている」）が14.8%となっている。一方、<悪くなっている>（「多少悪くなっている」+「かなり悪くなっている」）は24.7%となり、前回調査（36.6%）と比較すると11.9ポイント減少している。

産業分類別でみると、<悪くなっている>は卸売・小売業で43.4%と多く、サービス業（25.0%）、建設業（24.4%）と続いている。前回調査と比較すると、<悪くなっている>は製造業（22.7%）で20.8ポイント減少している。

規模別でみると、<悪くなっている>は大企業で19.0%、中小企業で27.0%となっている。前回調査と比較すると、<悪くなっている>は大企業で3.6ポイント、中小企業で14.1ポイント減少している。

第1-1-2図 最近の世間一般の景気動向



*：調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない

2 今後の経営動向

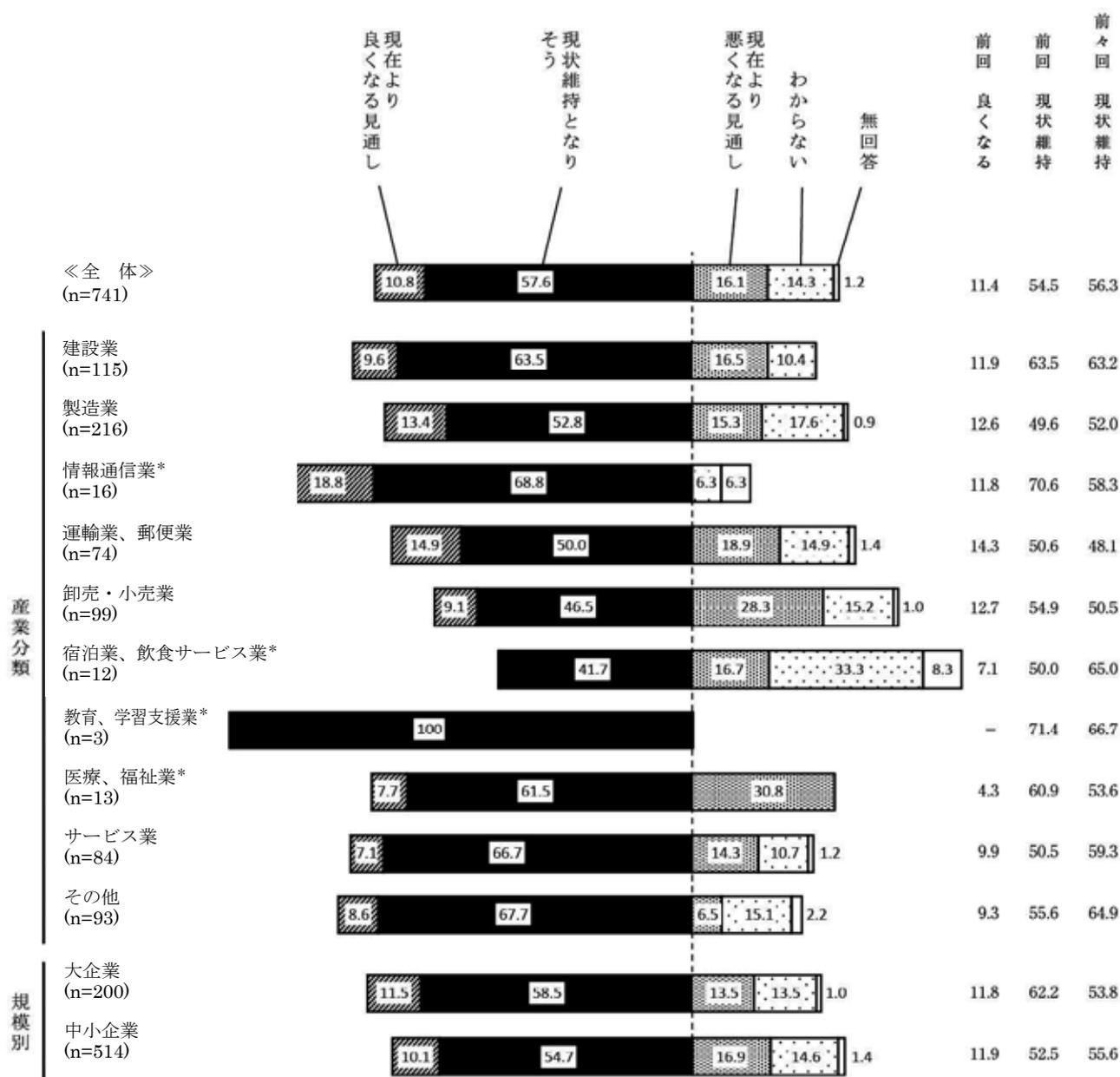
調査票 問2

第1-1-3図は、今後の経営動向の見通しを示したものである。全体では、「現状維持となりそう」が57.6%で最も多く、次いで「現在より悪くなる見通し」が16.1%、「わからない」が14.3%となっている。前回調査と比較すると、「現状維持となりそう」は3.1ポイント増加している。

産業分類別でみると、すべての業種で「現状維持となりそう」が最も多く、特にサービス業で66.7%と多くなっている。前回調査と比較すると、「現状維持となりそう」はサービス業で16.2ポイント増加している。一方、卸売・小売業で8.4ポイント減少している。

規模別でみると、大企業、中小企業ともに「現状維持となりそう」（それぞれ58.5%、54.7%）が最も多くなっている。前回調査と比較すると、「現状維持となりそう」は大企業で3.7ポイント減少している。

第1-1-3図 今後の経営動向



*：調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない